

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

人が活きる社会の実現に向け、豊かな発想と確かな品質で、人が活きる環境づくりを通して、社会に貢献する

売上高
3,300億円営業利益
270億円営業利益率
8.2%ROE
10.0%

② 中長期の経営戦略

1. 需要創出型への変革

時代の流れを捉え、提案力と製品力を磨き、新たな需要創出型企業への変革を加速

2. 経営基盤の強化

人財育成と働きがい改革、デジタル技術活用の加速、多品種変量生産への対応、スマートファクトリーの実現

3. 海外事業展開

M&A、現地有力パートナーとの提携・合併による地産地消型事業の展開

4. 社会課題への取り組み

事業を通じた社会課題への継続的取り組みと2050年カーボンニュートラル実現に向けた地球環境への長期的取り組み

③ 対処すべき課題

① 事業環境の変化への対応

- ・地政学的リスク、インフレ経済への対応が重要課題
- ・イノベーション創出のためのオフィスシフトやサステナビリティ対応による市場変化に対応

② オフィス環境事業での課題

- ・コミュニケーション活性化のオープンオフィス化需要の拡大に対応
- ・人財確保解決策としての『行きたくなるオフィス』づくりの継続推進
- ・未来の働き方研究と納入実績に基づく提案力で新たな需要を創出

③ 商環境・物流事業の課題

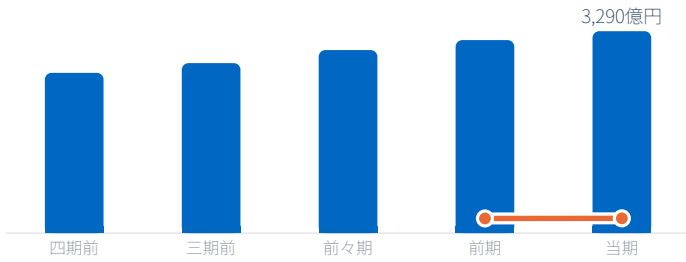
- ・人手不足背景の店舗省人・省力化、従業員働きやすい環境整備の需要対応
- ・環境配慮やフードロス削減等の小売業社会課題解決への提案強化
- ・物流施設作業員不足対応の省人・省力化、高密度保管・高効率搬送による物流費低減

面接で使えるポイント

- ・パーパス『人が活きる社会の実現』に向け、創業精神『創造、協力、節約、貯蓄、奉仕』をDNAとして事業展開
- ・中期経営計画2025で2026年3月期売上高3,300億円、営業利益270億円を目指し、需要創出型企業への変革を加速
- ・オフィス、商環境、物流システムの3事業で社会課題を共創的に解消し、2050年カーボンニュートラル実現に取り組み

証券コード 7994

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,290億円営業利益率
7.3%財務健康度
64点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 64.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
853万円

その他製品内 9位/105社

平均年齢
42.1歳

その他製品内 60位/105社

平均勤続
17.3年

その他製品内 23位/105社

女性管理職
8.6%

その他製品内 41位/83社

男性育休
83.0%

その他製品内 27位/63社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 丹青社の新たな共創プラットフォーム『Sustainable

